関根麻里さんに聞いた

「公園」の魅力

リニューアルで新しくなった公園も！

初夏の陽気に誘われて公園に出掛けよう

子どもたちにとって大切な場所だからこそ、みんなで考えたいですよね

現在6歳と2歳の娘を子育て中のタレント・関根 麻里さん。『クレヨンしんちゃん』の大ファンだという縁で、市内の公園に遊びに来てくれました。公園は日々の生活に欠かせない場所と話す、関根さん。ママ目線のリアルなお話を伺いました。

公園は子どもの成長や個性を発見できる場所

「娘2人が公園で遊んでいるところを見ていると、性格の違いがはっきりとわかります。お姉ちゃんは慎重派なので、初めて行く公園のすべり台はすべり降りるまで時間がかかる一方、妹は思い切りがよくて、どんな遊具でもすぐにトライします(笑)。年齢を重ねるにつれて遊び方もどんどん変化していくので、公園は親が子どもの成長や個性を発見できる格好の場所なんだな、と実感しています」

豊町第3公園を子育てママの視点で見て回った関根さんは「とてもいい公園ですね！」と絶賛。「公園の中がとてもきれいで清潔ですし、見通しがいいから、子どもがどこにいるかすぐにわかる。どこにでも走っていって、落ちているものをすぐ拾ってしまう2歳児を持つ親としては、こんな公園が近くにあったらいいなと思います。新しくなったすべり台も、ただすべり降りるだけではなくて、下からも登れるようになっていて、遊びの幅が広がる工夫がいいですね。子どもたちの想像力や発想力を伸ばしていくことができるのも、公園遊びの大きな魅力ですから」

公園での交流は子どもにとって大切な学びに

さらに公園でのコミュニケーションは、子どもたちにとって大切な「学び」の場でもあると関根さんは話します。

「例えばその場で出会った子と遊んだり、ちょっと年上のお兄さんやお姉さんが遊んでいるグループに混ぜてもらったり。子どもにとって公園は、コミュニケーションを学ぶ場でもありますよね。時にはおもちゃや遊具を巡ってけんかになりそうなこともありますが、なるべく大人が手を出しすぎないようにしています。子どもたち自身で解決方法を学んでほしいな、と思うんです」

身近な地域のことに関わろう

実は関根さん、ご近所の公園の改良に関するアンケートに協力した経験があるとか。「春日部市の場合は少し違うかもしれませんが、公園に対して要望や意見を伝えることができることを、その時初めて知りました。そうやって自分から関わることで、その地域への愛着がより湧いてきますよね。みなさんも、身近な地域のことに対して、ぜひ積極的に関わってみてください。毎日がもっと楽しくなると思いますよ」

関根（せきね） 麻里（まり）さん

1984年生まれ、東京都出身。タレント・関根 勤を父に持ち、2006年に米・エマーソン大学を卒業後、浅井企画に所属しデビュー。以降、バラエティー番組やラジオパーソナリティーなど幅広く活躍。

今だから気をつけたい！ 公園遊びのポイント

下のチェックリストを守った上で、お子さんの年齢や遊びの難易度に合わせ、適切な距離で大人が見守りましょう

- ☑ 雨など天候の変化には注意して、夏は熱中症予防を！
- ☑ 6歳までの幼児には必ず大人が付き添おう
- ☑ 遊具の年齢表示を確認して、正しい使い方で遊ぼう
- ☑ 混んでいるときは時間か場所を変えよう
- ☑ 遊具などに触れた後は必ず手洗いをしよう

公園に出掛けよう

気温がぐっと上昇し、お出掛けが気持ちいい季節に。
今、春日部市内の公園を続々とリニューアルしています。
ぜひ家族で、足を運んでくださいね！ 問 公園緑地課（内線7094）

豊町第3公園が新しくなりました！

豊町自治会 前会長
石島（いしじま） 光男（みつお）さん

市では現在、老朽化した公園を新しく整備し直す「子育てふれあい公園リニューアル事業」が行われています。豊町第3公園もその1つで、令和3年3月にリニューアルオープンしました。近隣に住む低年齢の子どもたちがメインに遊べる場所として、おむつ型ブランコや、公園内にもともとあった築山をイメージした複合遊具などを新設。小さなお子さんを持ったご家族が安心して楽しめる公園に生まれ変わりました。

公園緑地課の若手担当者が地域の皆さんと一緒に、約1年かけて作り上げるのが大きな特徴です。ご要望やご意見は、ぜひお気軽にお寄せください。

春日部市役所 公園緑地課
佐藤（さとう） 拓也（たくや）さん

遊具が新しくなり、公園全体の見通しもよくなったことで、利用者がぐっと増えました。遠方からわざわざ遊びに来る親子連れもいて、私たちもびっくりしています。自治会として、この公園をきれいに保てるよう、清掃も頑張っていきたいです。

このリニューアル事業は、現代に合った公園機能の更新だけでなく、幅広い世代の人が集える新たな魅力を作ることが目標です。自分も子育て中なので、その視点と経験を生かすことを意識しました。今後も、地域の皆さんの声を取り入れながら進めていきたいと思います。

地面が草地だったため自治会による清掃も労力がかかり、遊具も壊れて使えない状態でした。

真砂土になった地面は清掃がしやすく、清潔な環境を保ちやすくなりました。日傘を設置できるベンチなども配置することで、幅広い年代の人にとっての憩いの場に。

この春お出掛けしたい ほかにもたくさん！ 春日部市内の注目の公園はココ

内牧公園

アスレチック広場やバーベキュー施設、ピクニック広場などを備えた大型の公園。令和3年3月にはアスレチック広場に3基のアスレチック遊具が新たに設置され好評となっています。

[所在地]内牧3090

中央町第2公園

「子育てふれあい公園リニューアル事業」により3月に新オープン！おむつ型ブランコや複合遊具、車いすに座ったままでも砂遊びができる「インクルーシブ砂場」が新たに設置されました。

[所在地]中央7丁目5

南1丁目第1公園

公園施設にベンチや遊具が寄付できる「公園育みサポート事業」により、すべり台などがついた複合遊具が令和2年12月、新たに設置されました。遊具には寄付者の名前やメッセージなどが刻まれたプレートが付けられています。

[所在地]南1丁目11

おでかけスポット探しには かすかべオラナビ を使ってみよう

近くの公園を探したいときは、春日部市の公式地域ポータルサイト「オラナビ」へアクセス！「公園マップ」の他に「観光マップ」や「公共施設マップ」などさまざまなマップを掲載しています。

ぜひご活用ください！

©U/F・S・A・A